



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月10日

上場会社名 日本インシュレーション株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5368 URL <https://www.jic-bestork.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉井 智彦
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経営企画部部长 (氏名) 金子 一郎 (TEL) 06-6210-1250
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,932	△18.2	272	△31.8	279	△34.8	188	19.7
2022年3月期第1四半期	3,583	18.9	399	22.7	429	36.3	157	△26.3

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 192百万円(91.8%) 2022年3月期第1四半期 100百万円(△53.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	21.67	—
2022年3月期第1四半期	18.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	16,306	11,952	73.3
2022年3月期	16,450	12,080	73.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 11,952百万円 2022年3月期 12,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,542	△23.0	435	△48.1	406	△53.5	243	△46.0	27.96
通期	12,900	△8.6	1,451	△22.0	1,449	△23.4	894	△22.0	102.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	8,707,200株	2022年3月期	8,707,200株
2023年3月期1Q	17,415株	2022年3月期	17,415株
2023年3月期1Q	8,689,785株	2022年3月期1Q	8,689,785株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。したがって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、現時点での当社の判断に対して大きく異なる可能性も有しております。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大による経済への影響が懸念されるものの、感染対策に万全を期し、経済社会活動の正常化が進むとの期待等からやや持ち直しの動きもある一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に伴う原材料や燃料の価格高騰や供給面での制約、世界的な金融引締めによる金融資本市場の変動等による下振れリスクが顕在化しております。景気の先行きは、依然として予断を許さない状況が続いております。

当社グループにおきましては、工事部門ではプラント関連で大型の建設工事の需要が一巡したことに加え、販売部門では、需要がコロナ禍前の水準にまで回復するには至らない状況で推移しております。現状、販売需要は回復しつつありますものの、原料・燃料の高騰等企業物価上昇による影響が生じております。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は2,932,235千円(前年同期比18.2%減)、営業利益は272,180千円(前年同期比31.8%減)、経常利益は279,776千円(前年同期比34.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は188,304千円(前年同期比19.7%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<建築関連>

工事部門においては、大型工事の減少から売上高は前年同期比でやや減少しました。一方、販売部門においては、需要の減少に歯止めがかかり、売上高は前年同期比で増加しました。

その結果、売上高は1,216,057千円(前年同期比0.3%減)、営業利益は260,036千円(前年同期比13.4%減)となりました。

<プラント関連>

工事部門においては、大型の建設工事の需要が一巡したことから、売上高は前年同期比で減少しました。また、販売部門においては、需要は横ばいで推移しておりますが、原料・燃料の上昇分の価格転嫁の効果もあって売上高は前年同期比でやや増加しました。

その結果、売上高は1,716,177千円(前年同期比27.4%減)、営業利益は243,267千円(前年同期比25.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて144,108千円減少し、16,306,622千円となりました。

(流動資産)

流動資産については、前連結会計年度末に比べて203,892千円減少し、10,321,493千円となりました。これは主に、現金及び預金が76,223千円、電子記録債権が255,038千円、商品及び製品が31,950千円、仕掛品が31,508千円、その他が30,548千円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が365,506千円、完成工事未収入金が272,672千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産については、前連結会計年度末に比べて59,784千円増加し、5,985,128千円となりました。これは主に、投資その他の資産が59,956千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債については、前連結会計年度末に比べて7,129千円増加し、3,100,817千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が62,111千円、工事未払金が92,529千円、未払法人税等が130,311千円、賞与引当金が136,216千円減少したものの、短期借入金が50,000千円、その他が400,859千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債については、前連結会計年度末に比べて22,614千円減少し、1,253,589千円となりました。これは主に、健康被害補償引当金が12,870千円増加したものの、長期借入金が36,762千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前連結会計年度末に比べて128,623千円減少し、11,952,216千円となりました。これは主に、利益剰余金が133,217千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月12日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。ただし、今後、ロシアによるウクライナ侵攻、世界的な金融引締め等の影響等により経済及び事業環境が悪化した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点では、業績予想の修正が必要な状況にはありませんが、今後、業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。

なお、当該業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,463,552	3,539,775
受取手形、売掛金及び契約資産	2,652,186	2,286,680
電子記録債権	796,425	1,051,464
完成工事未収入金	2,796,371	2,523,698
商品及び製品	525,040	556,990
仕掛品	135,563	167,071
原材料及び貯蔵品	138,247	147,265
その他	17,998	48,546
流動資産合計	10,525,386	10,321,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,125,388	1,129,373
機械装置及び運搬具（純額）	1,292,424	1,271,790
土地	2,721,445	2,721,445
建設仮勘定	32,500	65,761
その他（純額）	75,580	68,534
有形固定資産合計	5,247,339	5,256,904
無形固定資産	87,812	78,074
投資その他の資産		
その他	640,192	700,149
貸倒引当金	△50,000	△50,000
投資その他の資産合計	590,192	650,149
固定資産合計	5,925,344	5,985,128
資産合計	16,450,730	16,306,622

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	889,258	827,146
工事未払金	533,110	440,581
契約負債	174,392	183,945
短期借入金	50,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	423,048	410,548
未払法人税等	277,137	146,825
賞与引当金	280,655	144,438
完成工事補償引当金	16,842	12,658
工事損失引当金	9,394	11,541
設備関係支払手形	56,423	38,846
その他	383,425	784,285
流動負債合計	3,093,687	3,100,817
固定負債		
長期借入金	550,438	513,676
役員退職慰労引当金	172,657	174,196
健康被害補償引当金	106,500	119,370
その他	446,608	446,347
固定負債合計	1,276,203	1,253,589
負債合計	4,369,891	4,354,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200,247	1,200,247
資本剰余金	938,887	938,887
利益剰余金	9,111,621	8,978,403
自己株式	△2,520	△2,520
株主資本合計	11,248,235	11,115,018
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	789,081	789,081
その他有価証券評価差額金	91,979	91,887
為替換算調整勘定	△48,458	△43,771
その他の包括利益累計額合計	832,603	837,197
純資産合計	12,080,839	11,952,216
負債純資産合計	16,450,730	16,306,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	3,583,465	2,932,235
売上原価	2,682,725	2,128,357
売上総利益	900,739	803,878
販売費及び一般管理費	501,525	531,698
営業利益	399,214	272,180
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,446	5,185
健康被害補償引当金戻入額	12,442	7,130
為替差益	11,476	10,033
賃貸収入	5,333	5,147
その他	2,125	5,531
営業外収益合計	35,825	33,028
営業外費用		
健康被害補償引当金繰入額	-	20,000
支払利息	2,006	1,744
賃貸費用	1,426	1,376
固定資産除却損	2,304	940
その他	111	1,370
営業外費用合計	5,848	25,432
経常利益	429,190	279,776
特別利益		
投資有価証券売却益	-	3,286
特別利益合計	-	3,286
特別損失		
減損損失	3,895	544
投資有価証券売却損	-	446
特別損失合計	3,895	991
税金等調整前四半期純利益	425,295	282,071
法人税、住民税及び事業税	166,000	134,900
法人税等調整額	101,990	△41,133
法人税等合計	267,990	93,766
四半期純利益	157,305	188,304
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	157,305	188,304

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	157,305	188,304
その他の包括利益		
土地再評価差額金	△52,278	-
その他有価証券評価差額金	△7,735	△92
為替換算調整勘定	3,298	4,686
その他の包括利益合計	△56,715	4,594
四半期包括利益	100,590	192,898
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,590	192,898
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,220,274	2,363,190	3,583,465	—	3,583,465
計	1,220,274	2,363,190	3,583,465	—	3,583,465
セグメント利益	300,289	324,737	625,027	△225,812	399,214

(注) 1. セグメント利益の調整額△225,812千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

プラント関連に属する連結子会社であるジェイ アイ シー ベトナム有限会社において、3,895千円の減損損失を計上しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,216,057	1,716,177	2,932,235	—	2,932,235
計	1,216,057	1,716,177	2,932,235	—	2,932,235
セグメント利益	260,036	243,267	503,304	△231,124	272,180

(注) 1. セグメント利益の調整額△231,124千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

プラント関連に属する連結子会社であるジェイ アイ シー ベトナム有限会社において、544千円の減損損失を計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。